

編集後記

本号では、ミニ特集として、統計数理研究所副所長の椿広計先生に取りまとめいただき、「数理科学の展開とその体制」を掲載いたしました。九大マスコアインダストリー研究所長の若山正人先生による「産業数学の構想と展望」、統計数理研究所長の樋口知之先生による「統計数理の誕生とその広がり」、応用統計学会会長・日本大学の川崎茂先生による「応用統計学の地平」、日本応用数理学会会長・旭硝子の高田章先生による「数理科学の産業応用 シミュレーション技術を例として」、そして椿広計先生による「数理科学の機能」、皆様ご多忙の中、大所高所から含蓄に富む解説をご寄稿いただきました。心より御礼申し上げます。

今回掲載した解説から、数理科学と産業数理・統計数理・応用数理が互いに互いの発展の契機を提供し続けてきた連綿たる歴史が伺えるとともに、数々の現代的で新しい取り組みが今進行しており、数理科学がまさに横断科学技術の基盤であることが再認識されます。数理科学に関するシーズとニーズが今後益々連携して発展していくよう、本ミニ特集が議論・交流のきっかけとなることを願っております。

末筆ながら、本号への寄稿にご協力いただいた皆様にあらためて感謝を申し上げますとともに、今後の横幹連合活動へのご協力をお願いさせていただく次第です。

会誌編集委員 奈良 高明（東京大学）

【特定非営利活動法人 横断型基幹科学技術研究団体連合（横幹連合）】

2013 年度役員

会 長	出口光一郎（東北大学）	
副 会 長	遠藤 薫（学習院大学）	鈴木久敏（筑波大学）
理 事	有馬昌宏（兵庫県立大学）	板倉宏昭（香川大学）
	乾 正知（茨城大学）	大場允晶（日本大学）
	長田 洋（東京工業大学）	岸野文郎（関西学院大学）
	北村佳之（日本銀行）	木野泰伸（筑波大学）
	倉橋節也（筑波大学）	庄司裕子（中央大学）
	玉置 久（神戸大学）	中島健一（神奈川大学）
	渚 勝（千葉大学）	船橋誠壽（横幹連合）
	本多 敏（慶応義塾大学）	松岡由幸（慶応義塾大学）
	水川 真（芝浦工業大学）	矢入郁子（上智大学）
	六川修一（東京大学）	
監 事	田村義保（統計数理研究所）	安岡義文（科学技術振興機構）

2013 年度 会誌編集委員会

委員 長	玉置 久（神戸大学）	
副委員 長	渚 勝（千葉大学）	
委 員	乾 正知（茨城大学）	大野富彦（群馬大学）
	加藤健郎（東海大学）	金子勝一（山梨学院大学）
	税所哲郎（群馬大学）	庄司裕子（中央大学）
	椿 広計（統計数理研究所）	滑川 徹（慶応義塾大学）
	奈良高明（東京大学）	藤井 享（(株)日立製作所）
	松岡 猛（宇都宮大学）	松岡由幸（慶応義塾大学）
	三宅美博（東京工業大学）	